



平成 30 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生  
(コード番号 3751 東証第一部)  
問 合 せ 先 取 締 役 瀧田 隆記  
TEL (03)4476-8000 (代表)

シンガポール PrimusTech 社の株式取得について  
～シンガポールでの事業をスタート～

当社は、シンガポールにおけるPrimusTech Pte. Ltd.(本社:シンガポール、Chairman:Michael Ong)の株式を取得し、筆頭株主になりましたので、別紙の通りお知らせいたします。

なお、本件による当期の連結業績に与える影響は軽微であります。

(別紙)

プレスリリース資料

『シンガポール PrimusTech 社の株式取得について  
～シンガポールでの事業をスタート～』

以上

— News Release —

各 位

2018年7月30日  
日本アジアグループ株式会社

## シンガポールPrimusTech社の株式取得について

～シンガポールでの事業をスタート～

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「JAG」)は、シンガポールにおけるPrimusTech Pte. Ltd.(本社:シンガポール、Chairman:Michael Ong、以下「PT社」)の株式を取得し、筆頭株主になりましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 株式取得の目的

JAGはPT社をシンガポールにおけるプラットフォームと位置づけ、JAG傘下の国際航業株式会社(代表取締役会長:呉文繡、以下「国際航業」)と協働でスマートシティ事業を加速させるためにCollaboration Agreementを締結しました。

これにより、国際航業の日本国内で長年培ったGISなどの地理空間情報分野の経験、ノウハウ、さらにはAIなどの最新技術とPT社の技術・サービスを融合させることで、効率性、利便性のある付加価値の高い施設管理サービスの提供が可能となります。具体的には、各種センサーに人やモノの位置情報を取得するLBS機能を加え、PT社が提供する「統合型スマートビルマネジメントプラットフォーム」を高度化させます。また、施設管理サービス以外にも計測技術を活用した建物やインフラの点検・モニタリング、エネルギーマネジメントなどの事業拡大を図ります。

当面はシンガポールを中心にビジネスを行い、近い将来にはASEAN市場へ展開してまいります。

### 2. PT社の「統合型スマートビルマネジメントプラットフォーム」

シンガポールではSmart Nation、Smart Cityの政策に基づき、効率的な基礎インフラ管理、施設運営等の先進的な取り組みが積極的に行われています。そのような市場において、25年の実績、優良な顧客基盤ネットワークを持つPT社は、先進的な技術および豊富なIT人材を有しています。ICTやIoT技術を駆使し独自開発を行った「統合型スマートビルマネジメントプラットフォーム」は、東南アジアにおける有数のハブ空港であるシンガポール・チャンギ国際空港をはじめ、シンガポール国内の大型商業施設、水道施設、国営テレビ局等の設備管理に採用され、水、電気、空調といった多岐に渡る施設管理を行っています。

### 3. 株式取得の概要

- (1)取得株式:PT社の全株式の60%をJAGが取得
- (2)取得日:2018年7月25日

#### 4. PrimusTech社の概要

- (1) 会社名: PrimusTech Pte. Ltd.
- (2) 住所: 31 Kaki Bukit Road 3, #07-01/02, Techlink, Singapore
- (3) 従業員数: 139名
- (4) 公式HP: <http://www.primustech.com.sg/home.html>



PT社「統合型スマートビルマネジメントプラットフォーム」SIRIUS イメージ図

#### 【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

TEL: 03-4476-8007 e-mail: [press@japanasiagroup.jp](mailto:press@japanasiagroup.jp) URL: <https://www.japanasiagroup.jp/>